

●日本及びその周辺での主な地震活動

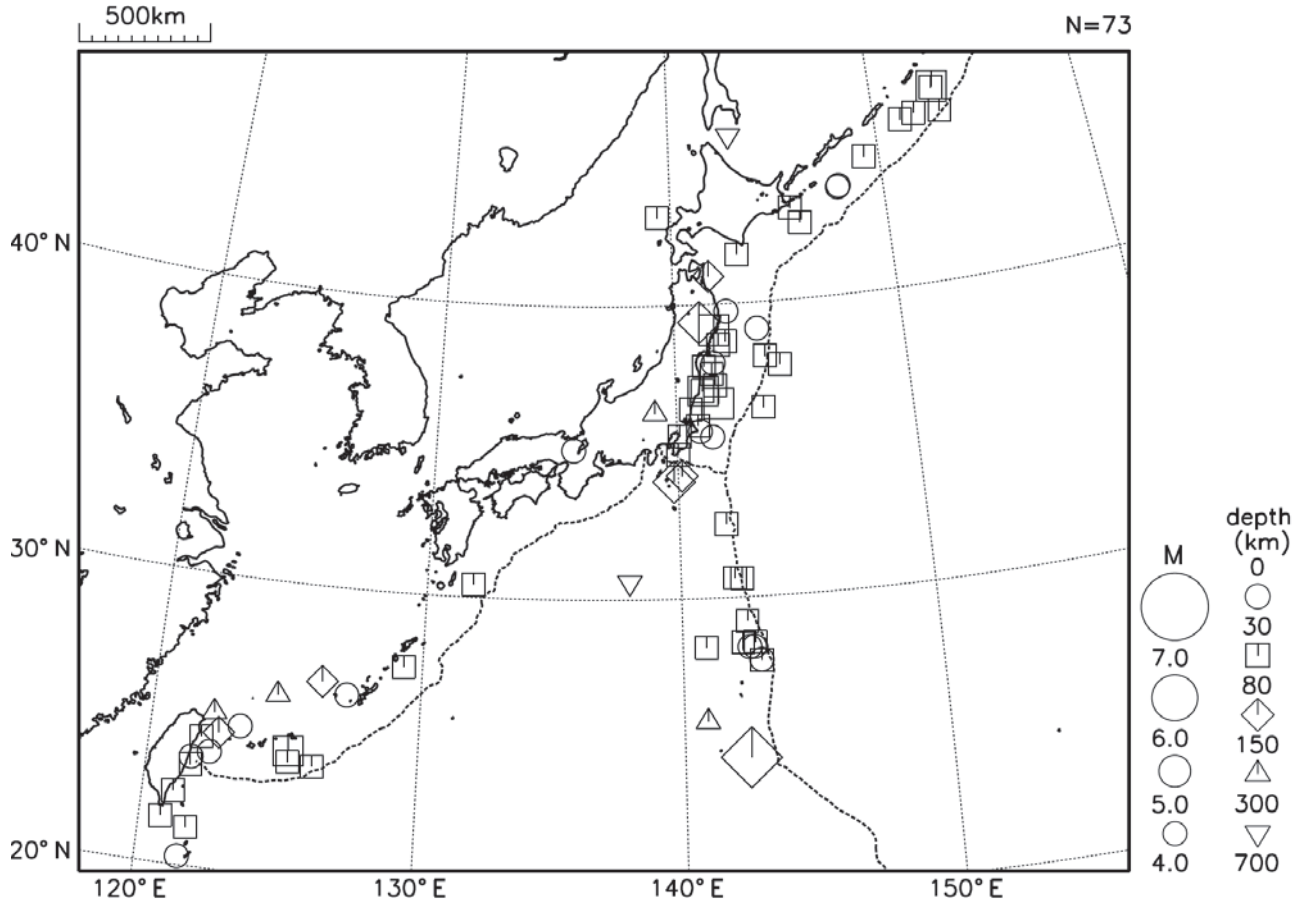


図 1 平成 26 年 6 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 26 年（2014 年）6 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 143 回（5 月は 187 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 73 回（5 月も 73 回）であった。

6 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。6 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった。（5 月は震度 5 弱以上を観測した地震が 1 回あった。津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、6 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 3 回（5 月は 1 回）であった。

6 月 24 日 05 時 53 分（日本時間）に、アリューシャン列島ラット諸島の深さ 107km で Mw7.9（Mw は気象庁 CMT 解によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震により北海道と青森県の太平洋沿岸で津波と考えられる弱い海面変動を観測した。

表 1 平成 26 年 6 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	6 4 02 22	茨城県北部	4.3	4.2	・ ・ ・ ・	3：茨城県 常陸大宮市上小瀬* など 3 県 9 地点	4、19
2	6 8 14 24	岩手県沿岸南部	5.0	4.9	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町* 栗原市若柳*	4、14
3	6 9 06 10	宮城県沖	4.6	4.7	・ ・ S ・	4：宮城県 宮城川崎町前川*	5、15
4	6 11 19 52	京都府南部	4.0	—	・ ・ ・ ・	3：京都府 京都右京区京北周山町* など 1 府 3 地点	5、23
5	6 15 02 31	岩手県内陸南部	5.5	5.5	・ ・ S ・	4：岩手県 釜石市中妻町* など 2 県 4 地点	6、16
6	6 16 03 19	茨城県沖	5.7	5.6	・ ・ ・ ・	3：福島県 猪苗代町千代田* など 3 県 17 地点	6、20
7	6 16 05 14	福島県沖	5.8	5.6	・ ・ S ・	4：福島県 田村市船引町 など 4 県 68 地点	7、17
8	6 17 02 42	房総半島南方沖	5.3	5.3	・ ・ ・ ・	3：千葉県 南房総市富浦町青木* 南房総市谷向*	7、21
9	6 26 14 47	根室半島南東沖	4.8	4.6	・ ・ S ・	4：北海道 根室市落石東*	8、10
10	6 29 14 56	硫黄島近海	6.4	6.2	M ・ ・ ・	3：東京都 小笠原村母島	8、27

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

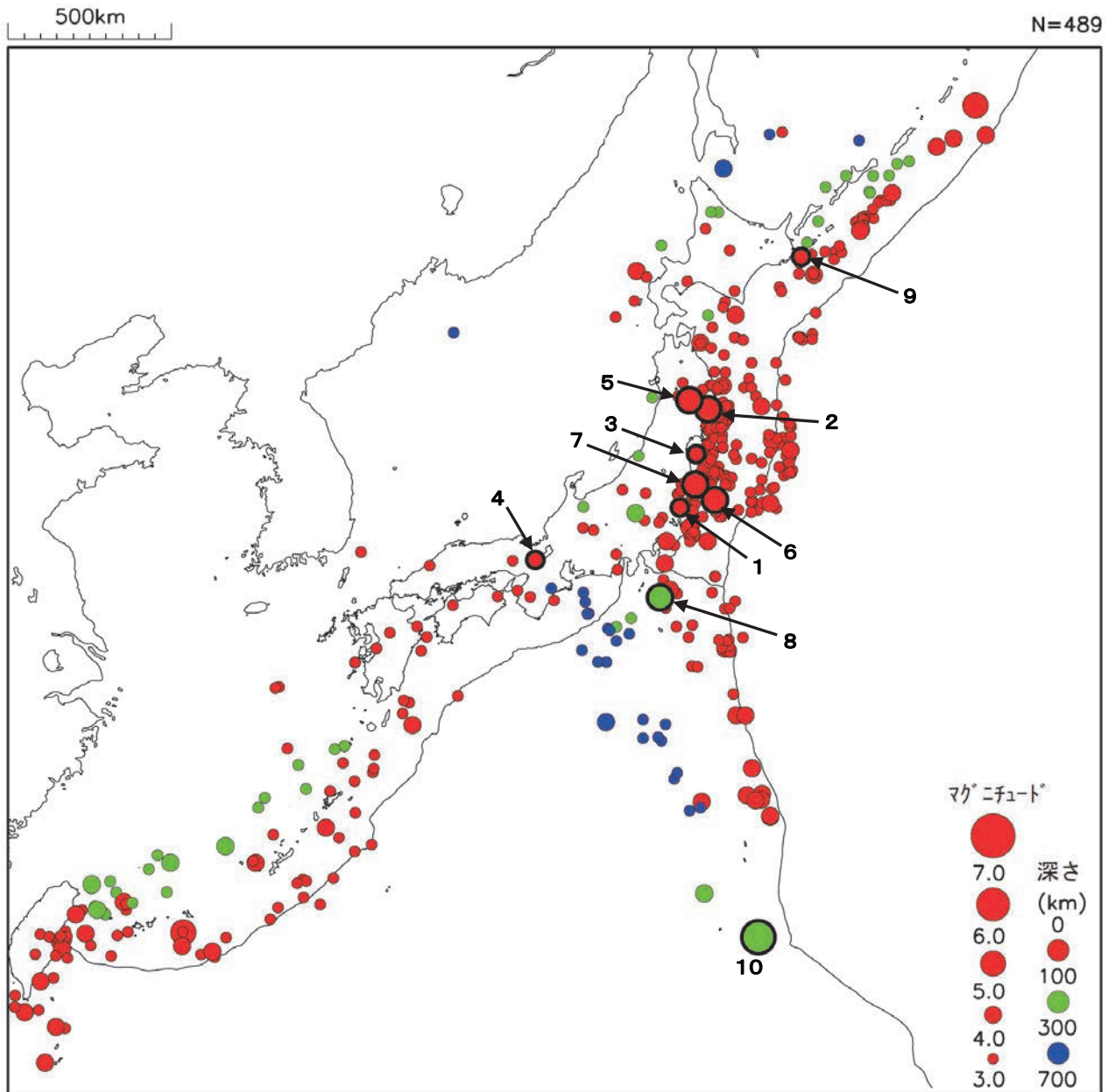


図 2 平成 26 年 6 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
 (図中の数字は表 1 の番号に対応)